



International Alliance for Interoperability

Industry Foundation Classes



IAI日本支部 事務局



A/E/C SYSTEMS Japan '98 に向けて

インプリメンテーション分科会
リーダー 山本 賢司

 IAI日本支部

インプリメンテーション分科会



内 容

1. 活動経過報告

- ・インプリメンテーション分科会活動
- ・各ソフトの部材情報確認
- ・Implementation向け対象部材検討
- ・Implementation Agreement
for A/E/C Japan 作成
- ・デモデータ検討
- ・デモストーリー検討

2. 今後のスケジュール

IAI日本支部 インプリメンテーション分科会



1. 活動経過報告

◆インプリメンテーション分科会活動

- ・現在、21社がメンバーとして登録済
- ・1回～2回の分科会を開催
- ・毎月約30名程度が参加

(メンバー登録企業名)

構造計画研究所、トップスソフトウェア、ダイナウェア
コスモエレクトロニクス、九州工業大学、富士通
(株)日立製作所、日本総合研究所、中電コンピューターサービス
四電工、株式会社ダイテック、株式会社フソウシステム研究所
住友セメントシステム開発、インフォマティクス、
(株)五反地建築設計事務所、オートデスク(株)
グラフィソフトジャパン(株)、兼松エレクトロニクス(株)
(株)ベントレー・システムズ、福井コンピュータ株式会社、NEC

IAI日本支部 インプリメンテーション分科会

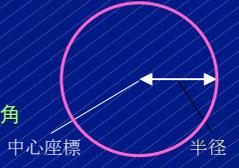
◆各ソフトの部材情報確認

柱(例)

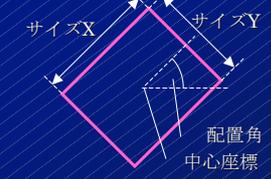
柱名称
柱タイプ:角柱/丸柱
サイズX
サイズY
半径
高さ1
高さ2
配置情報:中心座標、
および配置角

平面形状

円形状

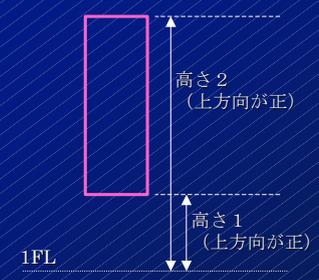


角形状



側面形状

2FL



IAI日本支部

インプリメンテーション分科会

各社ソフトの部材属性情報表

柱										
言葉の統一	名称	タイプ	サイズX	サイズY	半径	高さ1	高さ2	中心座標	配置角	通り芯
A社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
B社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
C社	○	○	○	○		○	○	○	○	○
D社		○	○	○		○	○	○	○	
E社			○	○		○		○	○	
F社	○	△	○	○	○			○	○	
G社			○	○		○	○			
H社			○	○				○	○	
I社	△	△(角柱のみ)	○	○				○	○	
J社	●					●				●(X,Y)
K社			●	●		●	●	●		
L社	○	○	○	○	○	○		○	○	
M社		○	○	○	○	○	○	○	○	
N社		○	○	○	○	○	○(始点・終点)	○	○	○

IAI日本支部

インプリメンテーション分科会

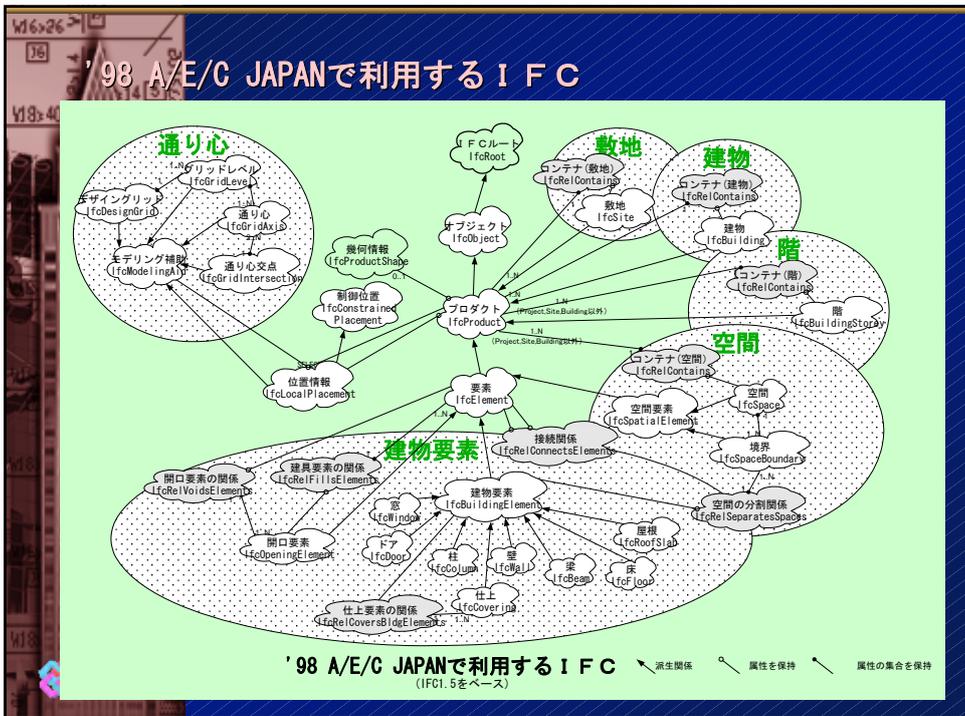
◆ Implementation向け対象部材検討

柱 (直方体)	:	IfcColumn
壁 (直方体、円弧)	:	IfcWall
床スラブ (フラット)	:	IfcFloor
梁 (直方体)	:	IfcBeam
部屋	:	IfcSpace
床 (フラット)	:	IfcCovering (GenericType=Flooring)
天井 (フラット)	:	IfcCovering (GenericType=Ceiling)
仕上げ (四角、一層)	:	IfcCovering (GenericType=WallCovering)
サッシ (単純形状)	:	IfcDoor、IfcWindow
開口 (四角)	:	IfcOpeningElement
通り芯 (直線、円弧)	:	IfcGridAxis
屋根	:	IfcRoofSlab
階段	:	IfcBuiltIn
部品	:	保留
接続情報	:	IfcRel***

(対象部品は、トイレ、流し、机、椅子)
(Implementation Agreementsを参照)

インプリメンテーション分科会

IAI日本支部



◆ Implementation Agreements for A/E/C Japan

決定事項 (例)

- ◆ 梁←→スラブの接続関係はどのクラスを使用するか
→ 構造系APでは、梁←→スラブの接続関係があった方がいいが、適するクラスが存在しないため、現時点では、保留。
- ◆ 部材名称をどこで付けるか
→ IfcMaterialLayerSetを使用することで合意。
- ◆ 壁の中心の取り方をどうするか
→ 日本では、中心合わせとする。但し、海外の仕様では、外面合わせになっているので、外国のifcファイルにも対応できるようにする
- ◆ 壁とスラブの所属階をどうするか
→ グレーの梁、スラブは、1階の所属とする。
(配置は、点Pからの相対座標となる。)
→ 従って、IFCファイルは1階所属となるが、グレーの梁、スラブを1階とみなすのか、2階とみなすのかは、APの中で対応する。

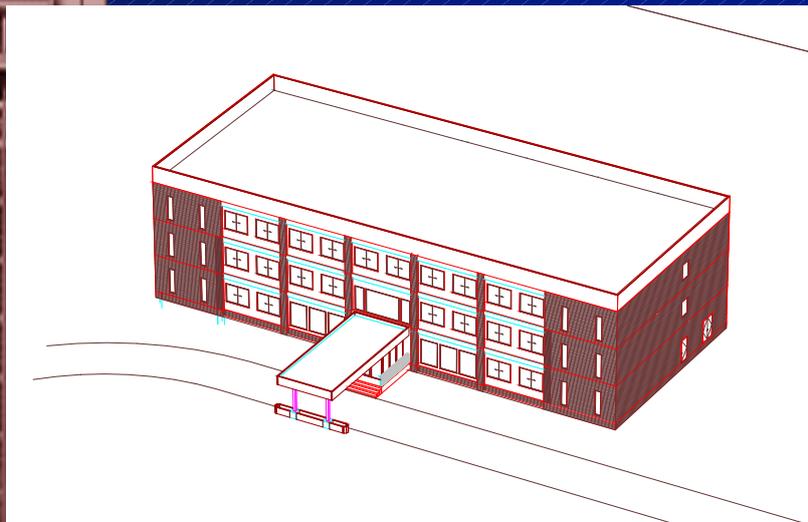


IAI日本支部

インプリメンテーション分科会

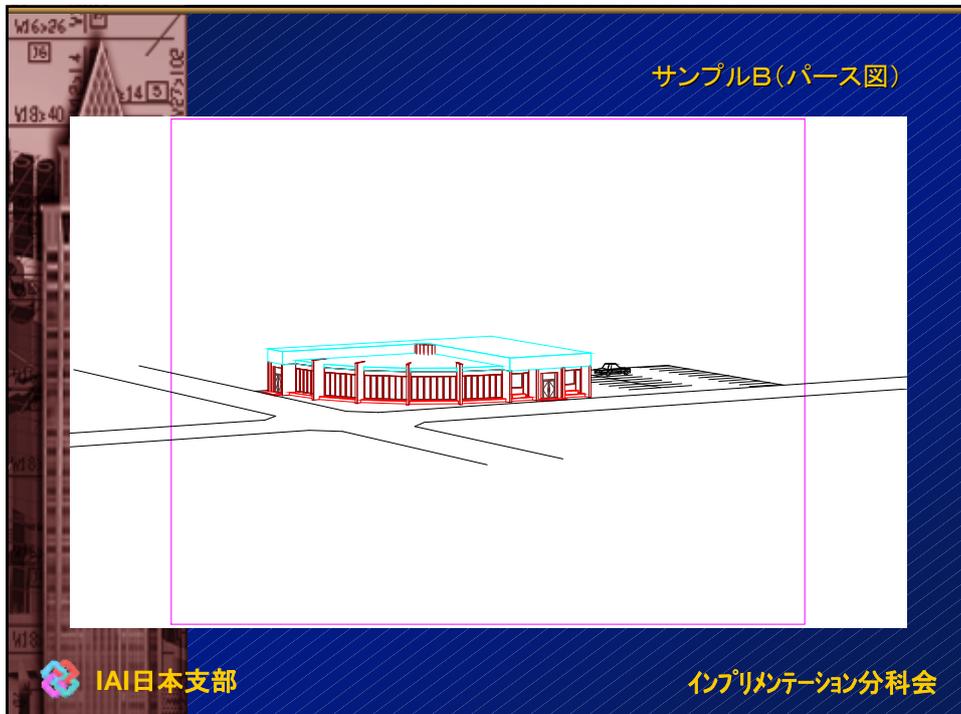
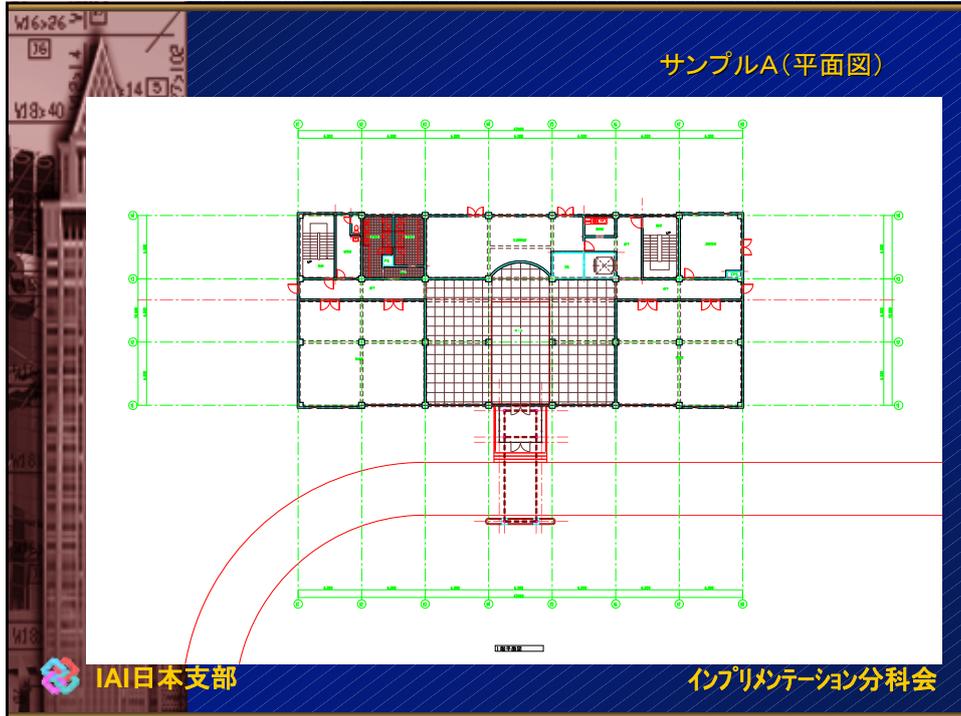
◆ デモデータ検討(案)

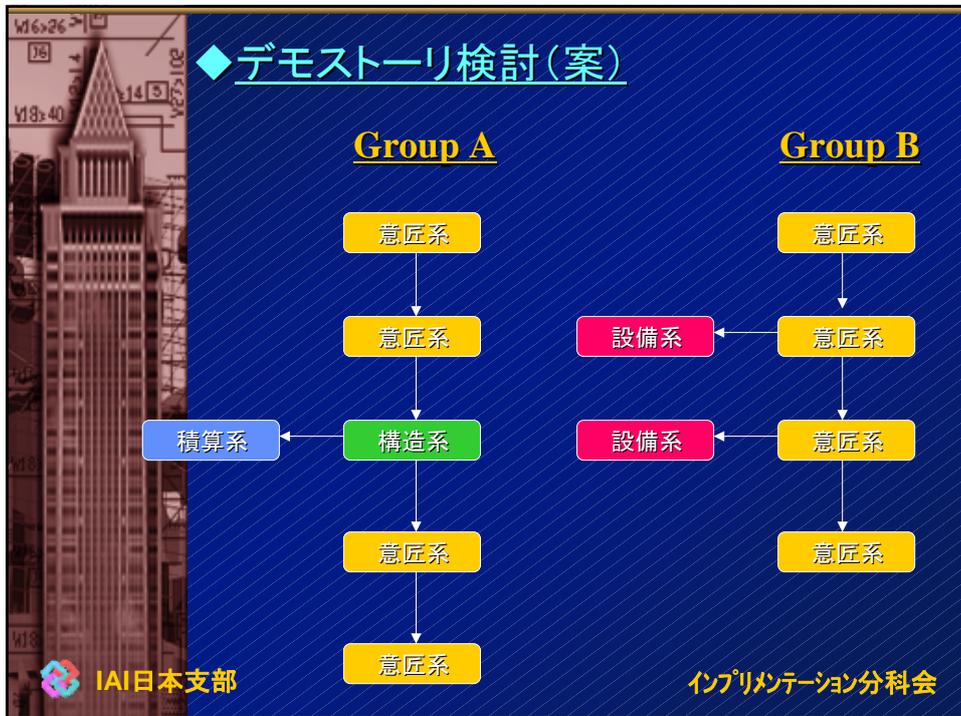
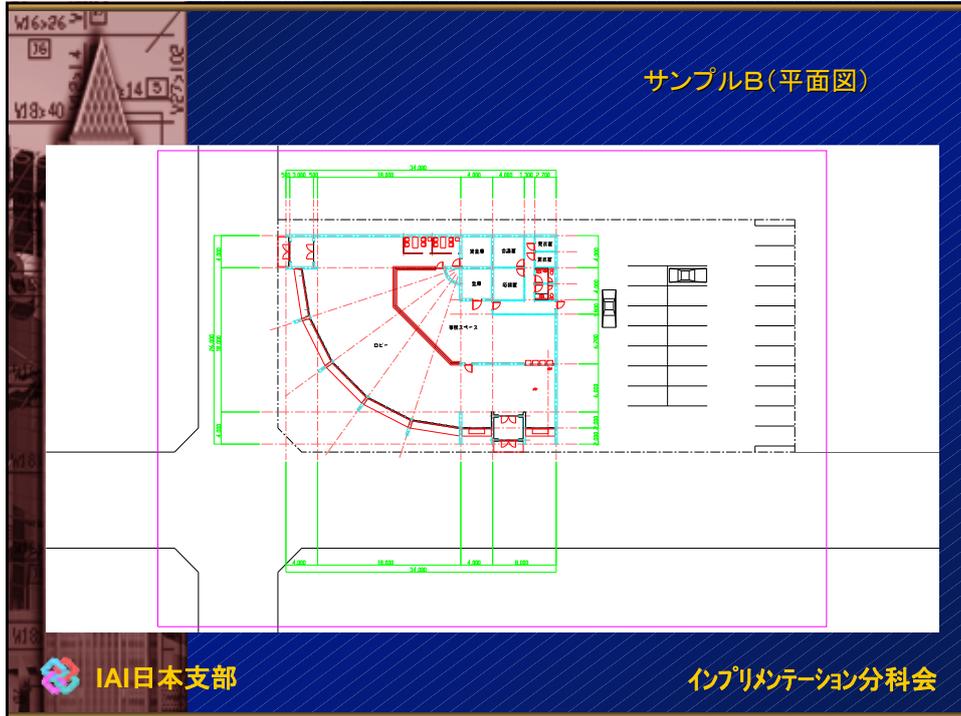
サンプルA(パース図)



IAI日本支部

インプリメンテーション分科会





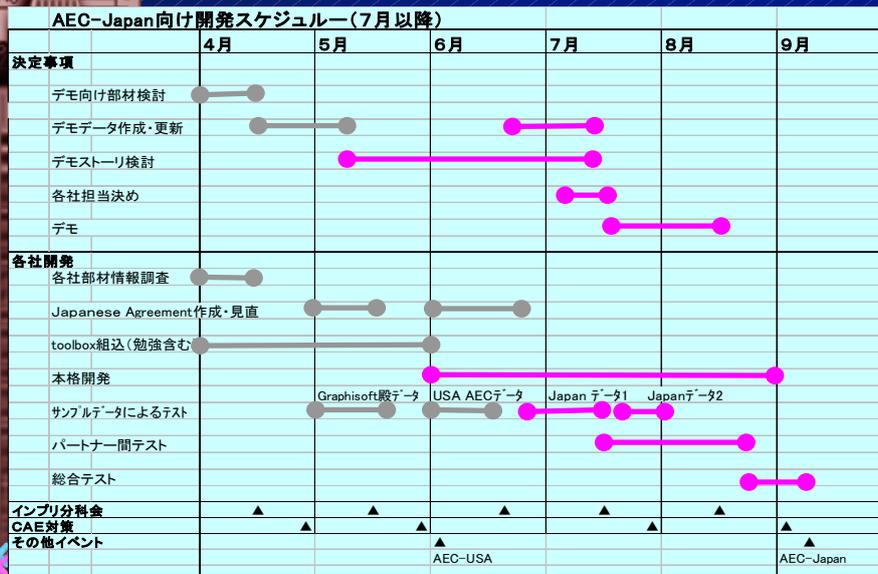
デモ参加ベンダー

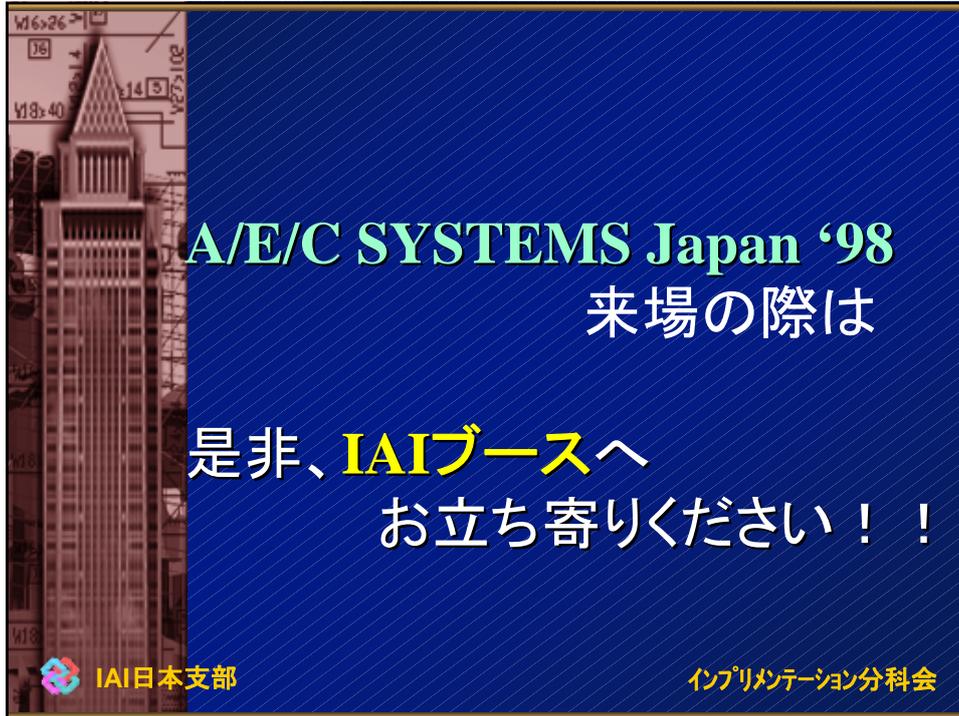
会社名	ソフト名	分野
NEC	EWSCAC II	意匠
(株)インフォマティクス	MicroGDS	意匠
(株)構造計画研究所	adpack-PRO	意匠
グラフィソフトジャパン(株)	GRAPHISOFT	意匠
兼松エレクトロニクス(株)	Gaudi	意匠
富士通(株)	Personal BLD	意匠
(株)ベントレー・システムズ	MicroStation	意匠
(株)ダイナウェア	MALTSCAD-3D	意匠
中電コンピュータサービス(株)	稲妻シリーズ	設備
住友セメントシステム開発(株)	Estimate-Core(積算)	積算
九州工業大学	火災報知器設置システム	設備
(株)日本総合研究所	J-Modeler/CASS	構造

IAI日本支部

インプリメンテーション分科会

2. 今後のスケジュール



The poster features a vertical architectural rendering of a skyscraper on the left side, overlaid on a technical drawing grid. The main text is set against a dark blue background with a fine, light-colored grid pattern. The text is in a mix of green, yellow, and white colors.

A/E/C SYSTEMS Japan '98
来場の際は
是非、IAIブースへ
お立ち寄りください！！

IAI日本支部
インプリメンテーション分科会